

ACRYLEX 400

メタル、メーソンリー、木材用の万能アクリル系プライマー

技術データと施工説明

製品案内

ACRYLEX 400は、他の資材を混ぜずにそのまま使用できる、最上質の外壁用アクリル系ラテックスプライマーで、膨れや汚れに強く、弾力性と強い耐久性をいつまでも保ちます。同製品は、メタル面に耐食性を、コンクリートやメーソンリー面には耐アルカリ性を、そして木材面には木肌焼けを防止するのに優れた力を発揮します。ACRYLEX 400は、融通の利く塗装ができるため、様々なフィニッシュコートを使って上塗りができます。また乾燥が早く、耐候性にも優れている上、開封後もじっくりと作業ができるので、ショッププライマーとしても使用できます。

ACRYLEX 400は、水性・中粘度の塗材で、自治体、州、連邦が規定する環境およびVOC（揮発性有機化合物）の条件を満たしています。

基本的な使用法

ACRYLEX 400は、耐食性、防錆性に優れ、スチール、アルミニウム、亜鉛メタル面などへの接着力を高めます。丈夫な下地であれば、多少の錆・バリがついた面にでも塗布できます。錆がひどい箇所は、UnitedのALUMISEALを使って、プライマー処理します。錆がびっしりとついているメタル面は、適切な状態に補修するかまたはその面を取り替えます。ROOF MATE、ROOFSHIELD、DIATHON、ACRYLEX 100はすべて、ACRYLEX 400にしっかりと吸着します。

ACRYLEX 400は、新しいまたは塗料のない木材に使用でき、木肌焼けを効果的に防ぎます。また、旧塗膜の外面に残っている粉化物を閉じ込める役割をします。コンクリートやメーソンリーの下地には、UNITEDのACRYCLAD、CENTURY 2000、AQUATHON、UNI-TEXシステムの下で、ACRYLEX 400が耐アルカリ性を最高に発揮します。

ACRYLEX 400は、色がオフホワイトで、1ガロン（3.8リットル）入り缶と、5ガロン（19リットル）入り容器があり、他の資材を混ぜずにそのまま使えます。

物性

1. 固形（重量）：46%（±1）[ASTM D2369]
2. 固形（容量）：36.2%（±1）[ASTM D2697]
3. 1ガロンあたりの重量：10.1 lbs. (4.6 l)（±2）[ASTM D1475]
4. 乾燥時間（指触）：75° F (24° C)、相対湿度が50%で、20～30分 [ASTM D1640]
5. 次層を塗布するまでの硬化時間：75° F (24° C)で1～24時間。[ASTM D1640]
水性製品で上塗りする場合は、約1時間。溶剤ベース製品で上塗りする場合は、24時間養生させること。
6. 揮発性有機化合物（VOC）：87グラム/リットル（概算）
7. 耐温度：-30° F～150° F (-34° C～66° C)

特長

- 融通の利く塗装

ACRYLEX 400は、スチール、アルミニウム、亜鉛メタル、新旧の木材、旧塗膜面、コンクリート、

メーソンリー、レンガなど、適切に調整された様々な下地に対し、優れた接着力を発揮します。また、開封後も急いで塗布する必要がないため、ショッププライマーとしても使用できます。

- **浮きを起こさない** メタル面の上に養生させたACRYLEX 400を塗り、その上から強度の溶剤で上塗りすると、浮きやふくれが起こりません。
- **優れた弾力性** ACRYLEX 400には、アクリル樹脂が多く含まれているため、浸透力と弾力性が極めて高く、低温でも優れた性能を発揮します。また、経年しても、強度は変わりません。
- **揮発性有機化合物の規格に準拠** ACRYLEX 400は、水性の製品で、自治体、州、連邦が規定する環境法およびVOC(揮発性有機化合物)条件を満たしています。塗装とクリーニングも、水と石鹼で簡単に行えます。

下地処理

下地はすべて、清潔で乾燥しており、また埃、油分、油脂、硬化剤または剥離剤、ぬるぬるした膜、汚れ、界面剤、浮き錆、浮石、また接着力を低減させるその他の異物が付着していない状態でなければなりません。

剥がれかけている塗料はすべて、研磨、高圧洗浄、ブラスト処理を行うか、またはその他の機具などを使って完全に除去してください。旧塗膜が完全に除去されていない場合は、下地にしっかりと固着しているかを確認します。それから旧塗膜の上から塗装を行う前に、まず試し塗りをし、なじみ方と接着力を確かめます。

光沢のある面は、ブラシでのブラスト処理、研磨、またはその他の機具で面を平滑してつやをなくします。白亜化、酸化、またはその他の汚れのついた面は、**United Cleaning Concentrate (UCC)** または類似の生分解性洗浄剤で洗います。埃または汚れがひどい場合は、硬毛のブラシまたは類似のスクラバー洗浄装置を使ってきれいにします。

メタル面 メタル面はすべて、錆、油、メタルの碎片、溶接スラグがついていない状態にします。メタル面は、特定のプロジェクト要件に合わせて、対象洗剤で洗うか、またはブラスト処理/研磨してください。新しい亜鉛メタル面についている加工オイルは、SSPC-SP8 Pickling(酸洗い)で規定されている通り、酢または塩酸液を使って除去します。

洗浄またはブラスト処理した面は、その日の作業が終了する前にプライマー処理をしますが、どんな場合であっても錆が発生する前に塗布を行ってください。また、クリーニング後に錆がついた場合は、塗装を行う前に、再度クリーニングを行ってください。

木材面 木材は、埃、ひだ、出っ張りなどがいない状態でなければなりません。すべての穴、溝、節穴、その他の凹部は、屋外用木材補修パテで充填し目止めします。剥離や劣化が見られる臆弱面は、補修または取替えを行ってください。ACRYLEX 400は、木材面に塗装すると、木肌焼けを防止し、汚れがつきにくくなります。

コンクリート面 コンクリートは、硬化剤、剥離剤、界面剤、極度の凸部、ひだ、付着していない骨材がない状態でなければなりません。新設のコンクリートは、硬化剤を使わずに、水で固

めます。付着していない骨材はすべて、UNITEDのUNI-CRETEまたは同種のポリマーセメント補修剤または表面平滑剤を使って、表面を適切な状態に回復させます。

表面が汚れており、酸洗浄、化学洗浄、機械洗浄でも取れない場合は、コンクリートを砂吹きする必要があります。細砂でフィニッシュがスチールごとで塗ってあるコンクリート面は、酸を使ってエッチングするかまたは砂吹きを行います。ACRYLEX 400は、コンクリートやメーソンの下地に塗ると、優れた耐アルカリ性を発揮します。

その他の下地 ACRYLEX 400は、汚れが全くついていないファイバーグラスやプラスチック面に直に接着します。新しい高密度の面は、プライマー塗りをを行う前に、研磨してください。

塗装

ACRYLEX 400は、刷毛または従来型/エアレススプレーで塗布できます。エアレススプレーは、1分間で1,000 psi (6,980 kpa)、 $\frac{1}{2}$ ガロン (1.9リットル) の塗布ができるものであれば、どれでもかまいません。また吹き付け口は、リバーシブルでかつ取り外し洗浄できるもので、そのサイズが.015インチ~.021インチ (0.38~0.53 mm) であるもの、また吹き付けの範囲が40度角以上である吹付機をお勧めします。吹き付けを行う前に、清浄水で機具を洗い、汚れを落としておきます。

塗装面積は、下地とその表面の多孔性や吸湿性によって変わります。プライマー塗りは、ほとんどの面に対し、通常は一度塗りで十分です。以下の表は、散布量を概算する際のガイドラインとして使用できます。

下地	塗装面積
亜鉛メタル	300 ft ² /gal (7.3 m ² /l)
スチール	200 ft ² /gal (4.9 m ² /l)
アルミニウム	300 ft ² /gal (7.3 m ² /l)
細砂コンクリート	250 ft ² /gal (6.1 m ² /l)
一般的なブロック	200 ft ² /gal (4.9 m ² /l)
軽量またはテクスチャーのあるブロック	150 ft ² /gal (3.7 m ² /l)
木材	250~300 ft ² /gal (6.1~7.3 m ² /l)

ACRYLEX 400を旧塗膜のついた面に部分的にプライマー処理する場合は、トップコートがプライマー塗った塗面にうまくなじむよう、付着している塗材を端部に向かって擦り落とします。うまく全体に塗装できるよう、様々な方向にスプレーを動かしてください。多孔質またはテクスチャーのある面で、一度塗りで不十分な場合は、最初の塗膜が乾いてから、次の層を前の塗膜に対して垂直方向に塗っていきます。

ACRYLEX 400が十分に乾いたら、すぐにトップコートを塗ることができます。目安としては、ACRYLEX 400の塗布後48時間以内に、トップコートを塗ってください。面に汚れが付着している場合は、トップコートを塗る前にきれいにします。またシヨッププライマーとして使用する場合、面はUCCまたは同種の洗浄剤で十分洗い、トップコートを塗る前に、必要に応じて部分的にプライマー処理してください。

United Coatings 2002 年 9 月更新 (2001 年 10 月作成)

工具は、水と UCC で、十分洗浄してください。弱性の溶剤を使って、システムから水気を除去してください。液道や工具は、次回使用するまで溶剤をつけておきます。

制限と注意

ACRYLEX 400は、32° F (0°C) 未満の温度では、凍結し使用できなくなります。凍結保護をしていない場合は、同製品を配送・保管しないでください。

天候が雨、露、または凍結などの恐れがあり、塗料が完全に固まりにくい天候の時は、同製品を塗布しないでください。ACRYLEX 400は、気温が50° F (10° C) 未満の場合や、塗装後2時間以内に、気温が32° F (0°C) を下回ると考えられる場合は、塗布を行わないでください。

塗装者は、認可されたMSHA/NIOSH防毒マスクを着用する必要があります。目や皮膚に塗料がつかないように注意してください。詳細に関しては、OSHAガイドラインとACRYLEX 400 Material Safety Data Sheet (資材安全データシート) をご覧ください。

United Coatings ～長持ち設計～

19011 E. Cataldo Greenarces, WA 99016

TEL (509) 926-7143 FAX (509) 928-1116

(800) 541-4383 www.unitedcoatings.com

弊社の製品は、設定された品質管理基準を満たすよう保証されています。弊社の技術データに記載される情報は、実験室および現場試験に基づいていますが、事前の通知なしに変更されることもあります。情報の正確性に関しては保証を与えるもしくは意味するものではなく、また United は、塗布面積、性能、弊社製品の保管、取り扱い、使用により発生した傷害に対し、一切の責任を負いません。責任があるとすれば、製品を交換するかまたは発効されているプロジェクトの保証書に規定される条件のみに制限されます。